

於 二宮町教育委員会事務局

平成27年3月27日

二宮町教育委員会会議録

(定例会)・臨時会)

二宮町教育委員会

1 開会時間 10時 00分

2 閉会時間 12時 35分

3 委員長名 蓮 實 茂 夫

4 署名委員

5 出席委員

議席番号	出欠席	氏名
1	○	蓮 實 茂 夫
2	○	山 内 み どり
3	○	小 林 徳 博
4	○	吉 田 美 佳 子
5	○	府 川 陽 一

6 出席者氏名
教育次長 宮川康廣
教育総務課長 黒石徳子
生涯学習課長 鐘ヶ江学
教育総務課指導班長 下澤純二
教育総務課指導班主幹 伊庭しげみ
教育総務課指導班主幹 新井久美
教育総務課教育総務班長 竹本直昭
教育総務課教育総務班主任主事 関田智恵子
教育研究所教育支援室専任教諭 古谷秀史
教育研究所教育支援室教育相談員 井島素子

7 傍聴者 4名

8 調製者 教育総務課教育総務班主任主事 関田智恵子

平成26年度3月教育委員会定例会会議録

日時：平成27年3月27日（金）

10時00分より

場所：二宮町町民センター3Bクラブ室

— 開会宣言 —

（委員長）平成26年度3月定例教育委員会議を開催します。

— 署名委員の指名 —

山内委員を指名する。

— 教育長事務報告 —

（教育長）3月事務報告を行う。

（教育次長）3月政策会議及び平成27年第1回3月議会定例会・教育関係審議状況報告を行う。

（各課長）各課の事業報告・事業予定について説明する。

○（小林委員）1点目はインクルーシブな教育についてです。先日二宮小学校の研究報告会に参加しました。教師が子どもたちの特性や意欲をかきたてるような教材を工夫・改善して、子どもとともにリズムカルな授業を展開していました。インクルーシブな教育の原点をみたと感じました。インクルーシブな教育は、障がいのある子どもだけでなく、外国籍の子どもやいじめ・不登校に係わる子どもたち等すべての子どもたちに関係する教育だと思います。教職員に対して、インクルーシブな教育の考え方である「共に学び共に育つ教育」の推進を伝えていただきたいと思っています。

2点目は、不登校児童・生徒に対する対応です。不登校児童・生徒の指導には各学校で力を入れていただいておりますが、担任だけが抱え込むことがないように学校全体で対応していただきたいと思っています。ある学校訪問で、課題のあるお子さんの家庭に対して担任だけではなく学校長をはじめ今まで係わった先生方が何回も電話や家庭訪問をした結果、保護者の理解をいただき、お子さんの生活が好転してきたとの話を伺いました。学校全体が一丸となって対応していくことの重要性を感じました。この問題については別に時間を設けて対応していただきたいと思っています。

○（山内委員）ピアノマラソンコンサートは幅広い年代の方が参加されており、良い企画だと毎年思っています。多くの方に参加いただけるようになってきていると思いますが、裏方スタッフが足りず困っているようでした。また、「マラソンコンサート」という名称がどうも気になるという声がよく聞かれます。駅伝のように継走していく意味で当初名付けられたと思いますが、スタインウェイピアノという、世界一素晴らしい楽器をマラソンのように持久力で長時間引き続ける、

というイメージが先行してしまい、音楽愛好家にとって違和感があります。具体的なピアノの名称が出てはいけないのかなとも思っています。もう一つ、教育長事務報告で、総合型地域スポーツクラブ研修会に出席されたとのことですが、現在町として様々な活動をされている中で、そちらとどのようにリンクしていくのか教えてください。

- （教育次長）総合型地域スポーツクラブ研修会については、県のスポーツ担当課長の説明ではその場所に行けば誰でも単独でも団体でも様々なスポーツが出来るという内容でした。日本は画一的なスポーツをやるのであれば環境は整備されているが、例えばいつも野球をやるのではなく、時にはサッカーをしたり、ラグビーをしたりと様々なスポーツによりコミュニケーションを図る手段としていこうというもののようです。組織づくりをして、会費を集めて独自に活動していただくというのが理想かと思います。
- （教育長）県では、地域住民の複数世代に対応するなど、多様なニーズに応えるというところに特色があり、勝つか負けるかなどの、体を鍛えるというこれまでのスポーツ活動とは違い、生涯スポーツの観点に立ち、多世代で運動を楽しむという、スポーツ文化を広めたいという思いがあるとのこと。しかし、定期的に活動する場所を確保することなので、既存スポーツ団体とうまく調整して施設を確保出来るのかというところが課題かと思います。方向性は良いと思いますが、どのように今の団体とうまくやっていくかが課題かと思うので、今後学習会等を行っても良いかと思っています。なお、「ピアノマラソンコンサート」の名称については、今後検討しても良いかと思います。
- （山内委員）現行の、例えば小学校の体育館を使用した体操教室などは定期的実施しており、県の言う条件を満たしているように思います。これらを統合する形で、「総合型地域スポーツクラブ」にしていくというのはいかがでしょうか。また、スポーツだけでなく、文化系についても同じように、いつでも誰でも出来るという場が必要だと思います。音楽や美術も楽しめる芸術の総合型が町の特色として出てくると良いかと思いました。
- （小林委員）総合型地域スポーツクラブは、健康寿命の増進という側面もあると思います。クラブチーム等で活動されている方もいらっしゃいますが、そこに参加出来ない方が身体を動かしたい時に、自由に種目を選んで活動する場や体制をつくるということではないでしょうか。その場合、どのような窓口をつくるかが課題だと思います。町体育協会が窓口となり、各団体に呼びかけていただき、特定の日に町民が自由に参加できるようにして頂くことも一つの方法だと思います。また、二宮町ではスポーツだけでなく文化面も踏まえた独自の方向性が出来ると良いと思います。
- （教育長）県の方は健康寿命の増進とも話されていました。それぞれの個性に合わせてスポーツを楽しめるようなものということで、今後話し合っただけるとありがたいと思います。
- （小林委員）「ピアノマラソンコンサート」については、名称変更の検討と併せて、ギネス記録への挑戦等、夢が持てるような、新たな試みも検討していただければと思います。
- （吉田委員）一つ一つの案件が子どもたちの将来に係ってくる非常に重い案件なのですが、現在の教育委員会議の中では時間の制約もあり、十分にお話を伺うことが出来ない状況です。教育委員として見識を深めていきたいので、別途勉強会のようなものを設けていただければと思います。

○（委員長）勉強会の設置等、教育委員の勉強のための時間を設けていただくよう、検討をお願いします。

— 付議事項 —

議案第25号 二宮町教育委員会議規則の一部を改正する規則（案）について

議案第26号 二宮町教育委員会傍聴人規則の一部を改正する規則（案）について

議案第27号 二宮町教育委員会公告式規則の一部を改正する規則（案）について

議案第28号 二宮町教育委員会教育長に対する事務委任規則の一部を改正する規則（案）について

議案第29号 二宮町教育委員会事務局組織規則の一部を改正する規則（案）について

議案第30号 二宮町教育委員会関係職員の職の設置に関する規則の一部を改正する規則（案）について

議案第31号 二宮町教育委員会点検及び評価実施規則の一部を改正する規則（案）について

議案第32号 二宮町教育委員会公印規程の一部を改正する規程（案）について

（教育総務課長）議案第25号から議案第32号について説明。

○（小林委員）議案第25号に職務代理の指定及び30号の職務代理についてですが、教育長に事故があった場合、事務局の統括を行うのは、非常勤である職務代理者が行うこととなるのですか。

○（教育総務課長）改正法では、教育長の職務代理は委員の中から指名とされています。ただし、教育委員は常勤ではないので、日々の事務的な部分は事務局の職員に委任出来るとされています。実際は事務局職員が代理を行うこととなります。

（委員長）各委員に、議案第25号から議案第32号について諮る。

委員全員賛成により、議案は承認される。

○（教育長）4月1日より新制度に移行し、これまでの教育委員長が行っていたことを教育長が行うこととなります。新制度は教育長の独裁につながるのではないかとの意見もありますが、教育委員会が執行機関であることに変わりはなく、執行権限にも変わりはなく、教育長と4名の教育委員からなる教育委員会は合議で決めるということについても変わりはありません。全ての議案については教育委員の合議により決めるということ、総合教育会議は首長と教育委員が対等な立場で意見交換を行う場であるということは町長も確認しています。なお、私の任期満了後においてもこちらについては引き継ぎたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。

○（小林委員）首長や教育長の方針に対してしっかりと声を上げていくことが教育委員として大事なことです。その方向でぜひお願いしたいと思います。

議案第33号 二宮町ふたみ記念館の設置及び管理に関する条例施行規則の一部を改正する規則(案)について

(生涯学習課長) 二宮町ふたみ記念館の設置及び管理に関する条例施行規則の一部を改正する規則(案)について説明。

- (吉田委員) 利用の受付が、町は1年、団体は4か月前、というのは他施設も同じなのですか。
- (教育総務課長) はい、ラディアン等他施設と同様です。
- (吉田委員) 申請が同時にというのは、先着ですか、それとも、10時にいた人ということですか。
- (生涯学習課長) 受付開始時間にいた方を同時とします。同着の方々に予約が重なってしまった場合には、利用者同士の話し合いで調整し、整わなかった場合には抽選を行うこととします。
- (吉田委員) 話し合いで調整できなかった場合は抽選を行うとのことですが、利用者同士が気まぐずい思いをしなくて済むよう、抽選のタイミングは職員の方に采配していただけたらと思います。今回ギャラリーを開放するという事で、方向性を変えただけでも新しい方向になるということが広く周知できるかと思しますので、よろしくをお願いします。
- (山内委員) 絵画の展示ということであれば、使用期間が比較的長期間となり、例えばラディアンのホールの予約ほど、集中する心配は少ないかと思うので、平和的に話し合いが出来るのであれば、話し合いで調整をするということは良いことだと思います。ただし、職員の方が見守る中で話し合いが行われ、必要に応じて抽選のタイミングを計っていただければと思います。
- (委員長) 開館時間が午前10時から午後4時までということですが、夏等は午後4時以降もまだ活動が出来る時間だと思います。経費の問題もあるかと思いますが、活性化を目指すということであれば、夏などは開館時間の延長を視野に入れてもよろしいかと思いますが、いかがでしょうか。
- (生涯学習課長) 開館時間を長くするとその分経費も要することとなります。まずはこちらで実施してみて、状況を見極めたうえで検討したいと思います。

(委員長) 各委員に、議案第33号について諮る。

委員全員賛成により、議案は承認される。

— 報告・協議事項 —

(1) 平成28年度教科用図書採択について

(教育総務課指導班主幹) 平成28年度教科用図書採択について説明。

○（小林委員）調査研究は中地区全体で行っており、これまでは中郡として、2町から各教科に対して1名の調査員を選出しておりました。今年度は二宮町単独採択となるため、各教科に対して二宮町から1名の調査員を選出しなければなりません。今まで以上に教員には負担がかかると思いますので、選定にあたっては配慮をお願いします。

— 休憩 —

傍聴者退席

— 付議事項 —

議案第34号 二宮町スポーツ推進委員の委嘱について

議案第35号 教職員等人事について

議案第36号 教育委員会事務局職員等人事について

議案第34号から議案第36号については非公開。

— 報告・協議事項 —

（2）平成26年度全国学力・学習状況調査について

（教育総務課指導班主幹）平成26年度全国学力・学習状況調査について説明。

非公開

（3）教育相談・教育支援室活動の状況について

（教育支援室専任教諭）教育相談・教育支援室活動の状況について説明。

非公開

（4）辞令交付式について

（教育総務課教育総務班長）辞令交付式について説明。

非公開

— 次回教育委員会予定 —

(教育総務課教育総務班長) 次回教育委員会議の日程及び出席を要する主な行事について説明。

— 閉会宣言 —

(委員長) 平成26年度3月定例教育委員会議を終了いたします。

12時35分 終了